

前回12月14日の例会記録

出席の状況

会員数 56名（内出席免除 4名） 出席者数 37名 欠席者数 19名

出席率 67.27% 前々回訂正 87.04%

欠席者 藤岡, 原田, 日笠(常), 加戸, 鴨井, 笠原, 木本, 家守, 小橋, 小松原, 松村, 仲田, 南葉, 大賀, 末吉, 竹本, 丹治, 山下(浩), (平野)

S.A.A.



堀川会員

・先日の歴史同好会では岡本和夫会員による法然の講話を楽しく聞かせて頂きありがとうございました。次回を楽しみにしています。

・結婚記念日の花束ありがとうございました。



西岡会員

先日の歴史同好会に出席された方、お疲れ様でした。岡本和夫会員の講話、大変勉強になりました。

以上,2件 5,000円(累計 476,000円)

会長報告

会長 堀川 辰也

本日の卓話は、川本会員による内部卓話で、テーマが「相続の流れと対策」ですが、私も仕事柄相続に関係することがあります。相続といえば遺産分割で相続人の間で揉めることがありますが、決着するまで20年以上かかり、子供のうち何人かがすでに亡くなり、代襲相続人(孫)数名が遺産分割協議に関わったため、なかなか合意に至らず、裁判所での調停になったことがあります。仕事とはいえやはりこのような揉め事にかかると、気分の良いことではありませんでした。

相続は、すっきりと早く合意し処理することが肝心で、相続人は親や先祖代々の遺産をあてにしながら心がかけていれば、揉めることはないと思います。但し、親が亡くなり相続が発生したときに、相続人の間でスムーズに話ができるよう、日頃からの親戚付き合いが大事であるとともに、親(被相続人)とのコミュニケーションもしっかり取っておき、遺産を把握しておくことにより相続の処理がスムーズに行えます。相続税については川本会員の卓話をしっかりと聞いてください。



幹事報告

幹事 入江 直人

- ①ロータリーの友12月号を配付しております。
- ②他クラブ週報を回覧致します。
- ③新年互礼会の案内を配付しておりますので、ご出席くださいますようお願い致します。
- ④次週の例会は、12月23日(水曜日・祝日)クリスマス家族例会で夜間例会となっております。12月21日(月)のお昼の例会はございませんので、よろしくお願い致します。



次期会長報告

次期会長 岡本 和夫

国際ロータリー第2690地区 次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー

12月13日(日)米子全日空ホテルにおいて、地区ガバナーエレクト庄司尚史氏主催の標記の研修会およびセミナーが開催された。次期会長岡本和夫、次期幹事末吉賢多、次期ロータリー財団委員長西山隆三郎が出席した。また次期ガバナー補佐岩本一寿はこれに先立つ第一回ガバナー補佐会議にも出席した。研修会の合間に、次年度IMを共催する津山RCの同じ役職の4人と面談し、我がクラブが主管としてIMを運営するよう要請された。今後双方とも実行委員会を立ち上げて、協議を開始することになった。



研修セミナーでは、

- 1.伊藤文利地区ロータリー財団委員長より「地域へのプレゼントになろう」の講演
 - 2.倉敷東RC遠藤堯之氏より「楽しいクラブ作り、地区補助金は活力の源」の事例発表
 - 3.地区補助金セミナーでは、本年度のプロジェクトの申請結果、一覧、企画別件数および次年度の地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件、地区補助金に関する地区申合わせルールとプロジェクトの適合資格、今後のスケジュールなどについて説明があった。
- 「地域でよいことをしよう」で始まった地区補助金は、地区67クラブの半数強しか利用しておらず、6年間継続して



活用しているのは、我がクラブを含め9クラブであった。直近3年度の企画別では、教育的プロジェクトが37%と多く、次いで環境保全(21%)、青少年育成指導(17%)、人道的プロジェクト(16%)であった。また、今年度は38件の申請・実績があり、1件あたりの承認金額は189,962円、補助金合計額は7,218,565円であった。

例会プログラム

内部卓話

「相続手続きの流れと対策」 川本 洋 会員



1.相続税申告までの流れ

- | | |
|------------|---------------|
| ①相続人の確認 | ⑤遺産分割協議書の作成 |
| ②遺産の概要の把握 | ⑥相続財産の名義変更 |
| ③所得税の準確定申告 | ⑦納税方法の検討 |
| ④相続財産の評価 | ⑧相続税申告書の作成・提出 |

①相続人の確認

- ・基礎控除 3000万円+600万円×法定相続人の数
- ・死亡保険金の非課税 500万円×法定相続人の数
- ・死亡退職金の非課税 500万円×法定相続人の数
- ・未成年者控除や障害者控除
- ・遺言書または遺産分割協議書

②遺産の概要の把握

- ・不動産の所在(未登記、他の市町村など)
- ・株式や預貯金(銀行名や支店名など)
- ・生命保険や損害保険の加入状況
- ・その他の財産(貸付金や骨董品など)
- ・生前に贈与をしていたか
- ・その他

④相続財産の評価

- ・土地の評価(測量・現地調査)
- ・建物や構築物などの評価
- ・事業用資産や株の評価
- ・預貯金の評価(名義預金や生前贈与)
- ・5年分くらいの預金の流れを確認し財産を探す(保険や配当や名義預金)

⑤遺産分割協議書の作成

- ・相続人の意志による財産継承
- ・一次相続と二次相続の相続税負担
- ・財産継承後の所得の流れ
- ・相続後の土地の評価がどうなるか

2.相続税対策とは

実際の価値を下げずに相続財産の評価額を下げることをいいます。

借金をするだけでは、相続税対策にはなりません。

- 不動産(土地)が多い方は…
- 金融財産(預貯金や株式)が多い方は…
- 使っていない控除や非課税を使いましょう。

3.相続前にできる事前対策例

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ①未登記不動産の登記 | ⑤預金の流れの確認 |
| ②遺産分割がしやすいように分筆をする | ⑥生前贈与か名義預金か貸付かの整理 |
| ③土地の利用区分の確認と整理 | ⑦墓地、墓石などの事前購入 |
| ④保険などの契約内容の確認 | ⑧その他 |

4.相続人対策とは

- ・養子制度を活用する
- ・遺言書を作成する
- ・生命保険を活用する

5.相続税の還付とは

土地の評価など、実際の評価額よりも高く評価をして相続税の申告をしている場合に申告期限から5年以内であれば、相続税の還付を受けることができる場合があります。

歴史同好会第五回定例会・忘年会

歴史同好会幹事 岡 本 和 夫

12月10日(木)割烹「津山」において16名が出席し、忘年会を兼ねた定例会を開催した。岩本会長の挨拶のあと、南葉会員による乾杯の音頭で会は始まった。今年新たに発足した同好会であったが、毎回16名前後の出席者による5回の定例会と淡路阿波への旅行を行なった活動を報告した。回を重ねるごとに歴史を学ぶ大切さを知るようになり、皆熱心に卓話に聞き入った。早くも来年の活動の話題も飛び出し、同好会の益々の発展を予感させる意欲が感じられた。

「法然の教えとその生涯」 岡 本 和 夫

長承2年(1133)美作国久米南条の稲岡庄で生まれた法然は、9歳の時父親を夜襲で失い、那岐山麓の菩提寺に逃避した。叔父である院主の観覚は彼の非凡さを見抜き、比叡山に送った。世はまさに末法濁世の時代であり、源光、皇円そして観空に師事し、18歳の時、比叡山西塔黒谷で念仏の生活に入った。「少年の身で早くも菩提心を起こした。まことにこれ、法然道理のひじりである」として、観空が源光と観空より一字ずつ取って、「法然房源空」と命名した。1175年43歳の時、唐の善導の『観無量寿経疏』を読み、念仏が「貧窮困乏の類」「愚鈍下智の者」「少聞少見の輩」「破戒無戒の人」に注がれていることを知り、聖道門と訣別し専修念仏に帰入した。比叡山を下り、その後入滅までのほとんどを東山大谷(現在の知恩院の地)で過ごした。1186年、天台座主の顕真と「聖道門と浄土門、自力と他力」について論談を行なった。いわゆる「大原問答」と言われるものである。授戒の師として摂政九条兼実と交流し、1198年頃には彼の求めに応じて、『選択本願念仏集』を著した。「南無阿弥陀仏 往生の業は念仏を先とす」として、ひたすら念仏を説いた。こうして法然に帰依して浄土門に帰入する人が増えていったが、その後、聖道門の人たちを中心に法然および浄土門に対して弾圧を加える事件(法難)が起きた。「元久の法難」、「興福寺奏状」、「住蓮・安楽事件」、「建永の法難」として知られる、1207年の建永の法難では、法然の四国(土佐)配流、住蓮・安楽の死罪、親鸞の越後配流が決定し、法然は還俗せしめられ、鳥羽から経ヶ島、高砂、室の泊、塩飽島を経て讃岐小松庄の生福寺に謫居した。その年の暮れには赦免され、途中摂津の勝尾寺に逗留したのち、1221年79歳の時、帰洛し東山大谷の禅房(知恩院勢至堂の地)に住した。建暦2年(1222)弟子の源智の願いにより、遺言に当たる「一枚消息」をしたためたのち、眠るようにして亡くなった。1227年には嘉禄の法難として、延暦寺の衆徒が専修念仏者に弾圧を加え、法然の大谷墓堂を破却、『選択集』の初版の焚書など、法然の所持所蔵の品々が散逸し、弟子の分派対立が起こるきっかけとなった。現在、浄土宗は「鎮西派」と「西山派」に分かれて脈々と続いている。

月影のいたらぬ里はなけれどもながむる人のところにぞすむ

続千載集



例会情報

本日のメニュー (12月23日) クリスマス家族例会

次回のメニュー (1月4日) 新年互礼会